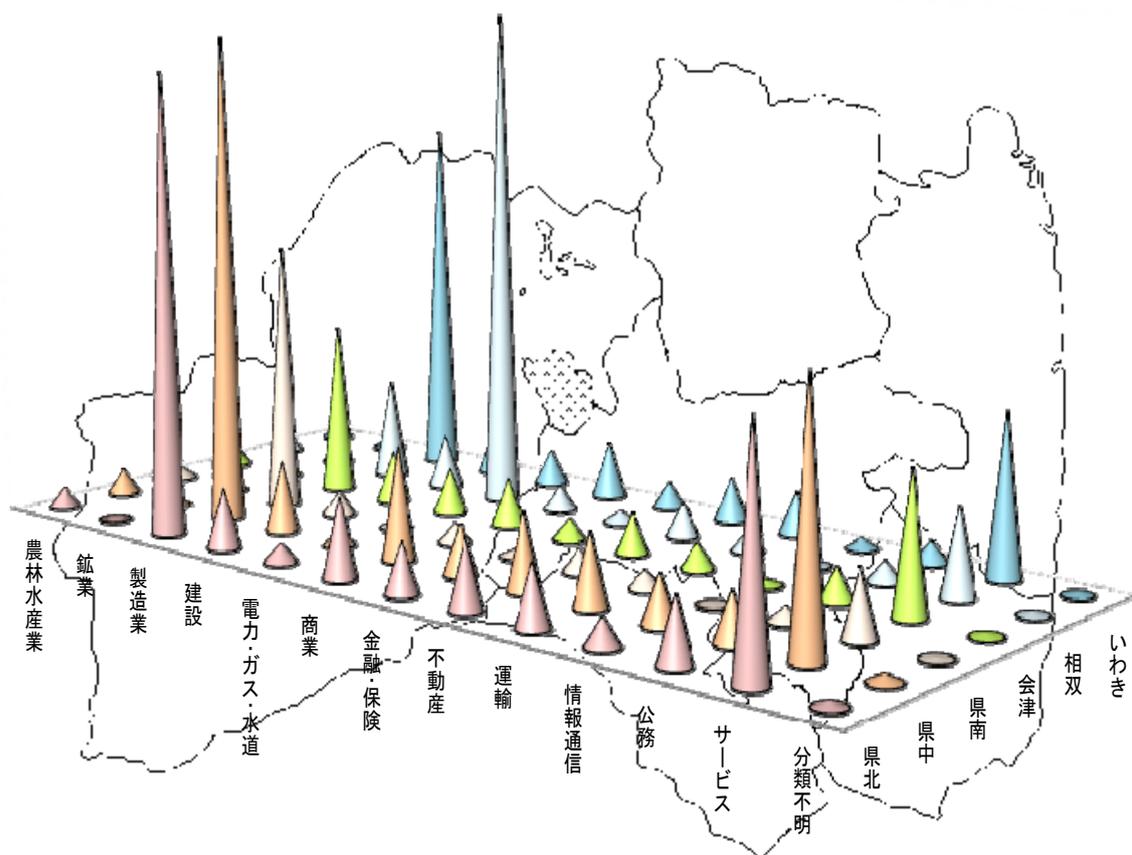


アナリゼ ふくしま

No.19

平成 17 年福島県生活圏別産業連関表



平成 17 年福島県生活圏別産業連関表(13 部門表)より
生活圏別部門別生産額 3D グラフ

平成 23 年 4 月

福島県企画調整部統計分析課

は し が き

『アナリーゼふくしま』は、地域経済の実効的な分析を行うとともに、その分析結果をわかりやすく解説し、行政施策の推進に寄与するなど、統計資料の高度利用と還元を目的として平成4年から刊行してまいりました。

本書では、平成17年福島県産業連関表を基に、県内を県北、県中、県南、会津、相双、いわき地域の6生活圏に区分し、各生活圏を単位とした福島県生活圏別産業連関表を作成し、生活圏ごとの経済構造を分析しています。

生活圏別の産業連関表を作成することにより、生活圏ごとの経済構造分析、生産波及効果測定等を行うことが可能となります。

地域の特色を生かした活力ある県づくり推進の一助として、行政機関をはじめ、学術・研究機関、民間企業などで幅広く利活用していただければ幸いです。

最後に、作成及び分析に当たり、関係各位から貴重な資料の御提供、御指導をいただきましたことに対し、ここに厚くお礼申し上げます。

平成23年4月

福島県企画調整部長

御利用に当たって

- ・ 福島県生活圏別産業連関表は、平成 12 年福島県産業連関表を基に作成した「平成 12 年福島県生活圏別産業連関表」が最初であり、今回が 2 回目の作成となります。
- ・ 「平成 17 年福島県生活圏別産業連関表」は平成 17 年福島県産業連関表を県内 6 生活圏に分割推計したものです。
- ・ 産業連関表は、作成時点によって部門分類や定義等に相違があるため、単純に他の年次のものと比較はできません。
- ・ 本報告書に記載されている平成 12 年の係数について、産業連関表を今回の部門分類に合わせて組み直した上で再計算している場合があるため、平成 12 年の報告書の内容と異なる場合があります。
- ・ 統計表の記号の用法は、次のとおりです。
「－」、「△」：負数
「0」：皆無又は表章単位未満
- ・ 統計表の数値は単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の和が一致しない場合があります。
- ・ 本報告書に掲載している計数表は、福島県ホームページ内にある「ふくしま統計情報BOX」からのダウンロードも可能ですので、併せて御利用ください。
なお、紙面の都合から、本報告書には統計表のうち 36 部門表と 13 部門表の 2 種類のみを掲載し、91 部門表はホームページ上に掲載しています。

ふくしま統計情報BOX

検索

- ・ 本報告書に関するお問い合わせは、下記までお願いします。
〒960-8670 福島市杉妻町 2-16
福島県 企画調整部 統計分析課
電話 024-521-7143 (直通)
Eメール toukei_bunseki@pref.fukushima.jp
- ・ 本資料から抜粋、又は、新たに資料を作成して利用する場合は、「福島県統計分析課『アナリーゼ No. 19 平成 17 年福島県生活圏別産業連関表』から抜粋 (又は作成)」と明記してください。

目 次

はしがき

御利用にあたって

第1章 福島県生活圏別産業連関表の概要

- 1 福島県生活圏別産業連関表 2
- 2 平成17年福島県生活圏別産業連関表の主な内容 5

第2章 産業連関表からみた生活圏経済構造の比較

- 1 生産額 10
- 2 投入構造と需要構造 14
- 3 域際構造 19
- 4 生産波及効果 21

第3章 産業連関表からみた各生活圏の産業構造

- 1 県北地域 26
- 2 県中地域 34
- 3 県南地域 42
- 4 会津地域 50
- 5 相双地域 58
- 6 いわき地域 66

第4章 生活圏別産業連関表を用いた分析

- 1 スカイラインチャートによる産業構造分析 76
- 2 産業連関モデル分析 83

第5章 計数表

- 1 13部門表 92
- 2 36部門表 110

第6章 福島県生活圏別産業連関表の作成概要

- 1 作成の目的 172
- 2 作成の概要 172
- 3 推計方法 173

第7章 部門分類・コード表・用語解説

- 1 内生部門 178
- 2 最終需要部門 187
- 3 粗付加価値部門 187
- 4 用語解説 188